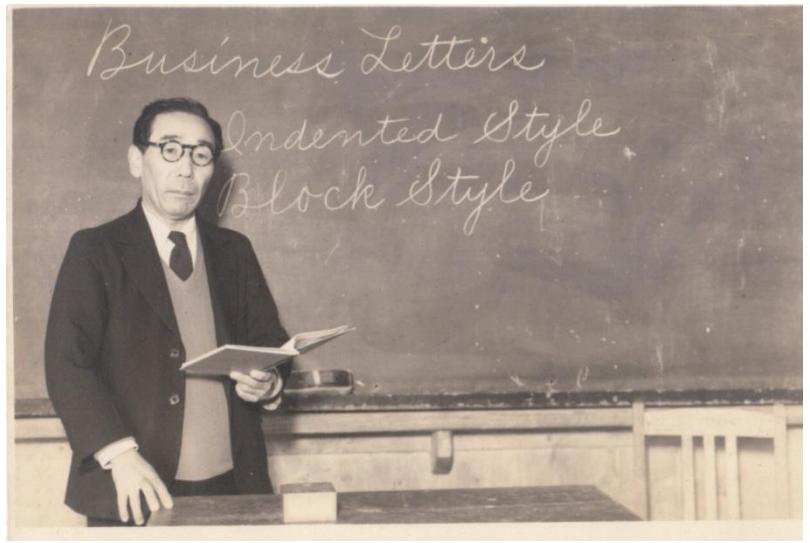


まつお

# 松尾あつゆき

\*明治37年6月16日 北松佐々町生まれ

\*昭和58年10月10日 没(79歳)



## ○ 略歴

- 大正14年(21歳) 長崎高等商業(現 長崎大学)卒業  
熊本県立大津中学校(現 熊本県立大津高等学校) 英語教諭
- 大正15年(22歳) 長崎市立長崎商業学校(現 長崎市立長崎商業高等学校)教諭
- 昭和3年(24歳) 荻原井泉水に師事
- 昭和4年(25歳) 層雲入門
- 昭和17年(38歳) 層雲賞受賞
- 昭和19年(40歳) 長崎市立商業学校退職
- 昭和20年(41歳) 長崎の大浦食糧営団に勤務中に被爆、妻と3人の子どもを失う。  
重症を生き延びた長女とともに佐々町に転居
- 昭和21年(42歳) 県立佐世保第2中学校(現 県立佐世保南高等学校)教諭  
層雲冬季号に「原子爆弾の跡」発表
- 昭和24年(45歳) 長野県へ移住 長野県屋代東高校(現 長野県屋代高等学校)教諭
- 昭和26年(47歳) 長野県松代高等学校 教頭
- 昭和30年(51歳) 『句集 長崎』に原爆句が掲載され、全国的な反響を呼ぶ。
- 昭和36年(57歳) 松代高校定年退職 長崎に戻る
- 昭和47年(68歳) 句集『原爆句抄』上梓
- 昭和51年(72歳) 層雲作品蘭選者を担当
- 昭和58年(79歳) 長崎で没す
- 昭和60年 『句集 長崎2』に「火を継ぐ」が完全再録される
- 平成元年 句碑が原爆資料館の公園に建立される。
- 平成3年 句集「ケロイド」が上梓される。